

## 研究発表

学校名 横浜立野高等学校 P T A

研究テーマ 「P T Aに何ができるか？」

立野高校には委員会が4つあります。環境委員会では学生のオアシスである中庭の除草、花植えなどの環境整備、卒業式・入学式のお花の用意等を担当しています。学年委員会はクラスの日という体育的な行事での給水所運営、文化祭でのバザー、交通安全関係等を担当しています。広報委員会は各イベントの取材、広報誌「たての」を年3号発行、文化祭でオリジナルグッズ販売等を行っています。成人委員会は保護者対象の講習会、日帰り研修旅行の企画・運営、文化祭への出店等を行っています。

今回の発表にあたり、一昨年より思っていた事を題材にしました。

まず、「P T Aとはなんなのか？」。立野高校 P T Aに参加して強く思った事がありました。それは、「生徒との関わりが少ない！」でした。最初の1年で子供たちと直接関わったのは、文化祭での「飲み物提供」。この年は、「横浜南地区交通安全高校生大会」の発表がありましたので、生徒にアンケートを取り、グラフや文字にして発表や生徒へのフィードバックも出来ました。本部は、そのくらいでした。先ほど説明しましたが、広報の「イベント取材」、学年の「給水活動」等では生徒達と直接会って、話をしたり、応援したり、記事にしたりはありましたが…。もやもやした状況がありました。

そこで、校長先生に「生徒・学校・P T Aが上下の関係無く話し合いを持てる場を作れないでしょうか？」、「もう少し学校に協力出来る事は無いでしょうか？」と持ちかけてみたところ、「以前にいた学校でランチミーティングや話し合い」をやっていたと答えをもらいました。

そこで、立野高校でもこれをやってみることにしました。校長先生・先生方との打ち合わせ、学校行事の調整等、初めての事だらけで、時間はともかかりましたが、今年3月、ついに生徒会とのミーティングを実現させました。親・子供、双方が緊張

の中、話がスタート。なんせ年齢が30歳以上も離れていますから、何から話して良いのやら…。

そんな時、発した言葉は「ため口でいいからね！」。遠慮同士が話をしたって、何も進みませんから。2時間ほどのミーティングで「何かしてほしいことはないか？」、「一緒にやれる事はないか？」を投げかけると、生徒会の子供たちの思っている事、考えている事、やりたい事等、いろいろと意見が聞けました。6月に2回目も行われ、短い時間で進めていける事、長い時間がかかる事、少しですが見えてきた気がします。

ここからは短い時間の中で何が出来たのかを報告したいと思います。

### 1. 年に1回の交通安全講話

一昨年の交通安全大会発表を機に、1年生を対象に年1回の講話を開いています。管轄の山手警察署の御協力によりロングホームルームの時間に講話を開いています。昨年は「スケアードストレート」の開催も出来ました。

### 2. 文化祭でのP T A主催ライブ

数少ない生徒達との交流の場です。関わっている全ての人に楽しんでもらいたく「歌を歌ってもらおう！」、そう思い軽音楽部の顧問の先生にアタック！オファーが7月になってしまいましたが、3年生の生徒と顧問の先生のユニットセッションが実現しました。クラスメートも集まり、盛り上がりを見せ、今年文化祭も5人組のガールズバンドが皆を楽しませてくれました。

### 3. 学校の清掃

平成26年に新校舎になり今もまだ新築のような綺麗さですが、ただそのまま放って置けば、間

違いなく汚れ、荒れて行き、掃除をしても綺麗にならなくなります。

そこで、夏休みに掃除をしようということになりました。床？壁？ガラス？話し合った結果、まずはトイレからとなりました。

8月の初めです。酷暑です！汗だくです！校長先生にも参加していただき、まずは、PTAが主に使わせていただいている会議室の近くのトイレ、そしてグラウンドのそばにある部室棟のトイレを掃除しました。頑張った甲斐があり、綺麗になりました！今後は有志を集って、掃除範囲を広げていきます。

#### 4. ベンチ作り

校長先生がお昼休みに校舎を見回っていたところ、お昼ご飯を床に座って食べている生徒が…。

生徒達にもいろいろな考え・事情・交友があると思います。そこで、大人たちの「大きなお世話」です。椅子があれば使うんじゃないかと、ベンチ作りを決断！ただ、何から手を付けていいか…。そんなときに助け舟が！立野高校OGに工房関係者がいました。早速、アポを取り工房へお邪魔しました。予算がない、シンプルに、素人の我々でも作りやすい等、こちらの要望を汲んでもらい、設計・材料集め等をしてもらいました。お金が掛けられなかった分、色を派手に！来年以降も、一脚ずつでも増やしていけたら良いと思っています。

短い時間の中で、形に出来たのはこのようなものですが、今、構想に上がっているものもあります。それは、生徒会とのミーティングの中で、出てきたもので、次のようなものがあります。

#### 1. 職業体験

生徒会の生徒達が、小学生や中学生の時に職業体験が楽しかったと言っていました。高校生になれば、ぼんやりとでも将来の仕事が思い浮かんでくるでしょう。そこで、立野高校の保護者・同窓会にお手伝いをしていただき、本物の職業体験をししてもらいたいと考えています。「本当に自分のやりたい事なのか」、「体験してみたら自分には合

わなかった」等、数年後を感じ取れるような体験をさせて上げられたらと思っています。

#### 2. 職業講話

生徒会の生徒達から、「どのような職業があるのか知りたい！」、「話を聞いてみたい！体験したい！」という希望がありましたので、職業講話を試みようという案もあります。

保護者や同窓会・各方面の方に依頼し、職種や業務内容、また使用する道具の写真を使いクイズ形式にして何の職業か当ててもらおう、というアイデアが出ています。

最後にですが、学校外のPTA活動、関東大会や定期総会といった場所への参加が増えました。保護者がスキルを身に付けそれをフィードバックするような活動も大事で必要なのかもしれません。「子供たちに・学校に何をしてあげられるか？」、「外を向くよりも中を向く」、「やるからには楽しく」、まずは、そういうPTAでありたいと考え、行動して行かなければいけないと思っています。それによって、皆が笑顔になれた気がしますので！